

III. まちづくりの目標

- ・ 事業計画における整備方針*を踏まえ、地域の課題を解決するために当地区の拠点である篠路駅を中心とした「歩いて暮らせるまちづくり」の実現を目指し、以下の4項目をまちづくりの目標とする。

- 日常生活を支える都市機能の誘導（都市機能集積）
- 主要な施設を結ぶ歩行者ネットワークの整備
- 公共交通機関の利便性向上
- 道路や駅施設などのバリアフリー化の推進

【歩いて暮らせるまちづくりイメージ図】



* 事業計画における整備方針 ～北区北部の生活文化拠点の形成～

1. 地域中心核にふさわしい「生活文化拠点」の構築
駅周辺の高度化、中枢機能の導入による、鉄道を軸とした広域中心性の創出
2. 新旧市街地の融合
横新道をはじめ、篠路駅周辺で鉄道横断軸を導入することにより、従来形成されてきた鉄道沿いの旧市街地と鉄道から離れて形成された新市街地を融合
3. 21世紀の福祉先進地区の育成による特色づけ
福祉サービス充実のモデル的拠点づくりの展開、それに伴う高水準なバリアフリー環境の実現